

様式第1号

(表)

建築申請同意資料提出書

建築(許可・確認・計画通知)に係る消防法第7条及び建築基準法第93条第1項に規定する同意の資料として、次のとおり提出します。本書に記載の事項は、事実と相違ありません。

年 月 日

提出者氏名 _____
(建築主)

設計者氏名 _____

<input type="checkbox"/> 建築主事等 <input type="checkbox"/> 指定確認検査 機関 受付欄	※ 消 防 同 意 受 付 欄	※ 消 防 同 意 欄	※ 備 考
年 月 日	年 月 日	年 月 日	
第 号	第 号	第 号	

《建築物概要》

[地名番地]

[建築物の名称]

[主要用途]

[工事種別]

[延べ面積] 申請部分: m²

申請以外の部分: m²

合 計: m²

[申請棟数] 棟

[主たる建築物
の構造]

[主たる建築物
の階数] 地階を除く階数(地上階数) 階

地階の階数 階

(裏)
防火対象物棟別消防用設備等・特殊消防用設備等設置計画概要

1	階	別																						
2	用	途																						
3	内	装																						
4	普通階・無窓階																							
5	消 防 用 設 備 等	消火器等																						
		屋内消火栓設備																						
		スプリンクラー設備																						
		水噴霧消火設備																						
		泡消火設備																						
		不活性ガス消火設備																						
		ハロゲン化物消火設備																						
		粉末消火設備																						
		屋外消火栓設備																						
		動力消防ポンプ設備																						
		自動火災報知設備																						
		ガス漏れ火災警報設備																						
		漏電火災警報器																						
		消防機関へ通報する火災報知設備																						
		非常警報器具																						
		非常警報設備																						
		放送設備																						
		避難器具																						
		誘導灯																						
		消防用水																						
		排烟設備																						
		連結散水設備																						
		連結送水管																						
		非常コンセント設備																						
無線通信補助設備																								
フード等用簡易自動消火装置																								
令第29条の4																								
総合操作盤																								
共同住宅用スプリンクラー設備																								
共同住宅用自動火災報知設備																								
移報型住戸用自動火災報知設備																								
住戸用自動火災報知設備																								
共同住宅用非常警報設備																								
二方向避難を確保するための避難器具																								
6	特殊消防用設備等																							
7	その 他の 設備	1 炉 2 厨房設備 3 温風暖房機 4 ボイラー 5 給湯湯沸設備 6 乾燥設備 7 サウナ設備																						
		8 燃料電池発電設備 9 ヒートポンプ冷暖房機 10 火花を生ずる設備 11 放電加工機 12 変電設備																						
		13 発電設備 14 蓄電池設備 15 ネオン管灯設備 16 少量危険物貯蔵取扱 17 指定可燃物等貯蔵取扱																						
		18 圧縮アセチレンガス等貯蔵取扱 19 核燃料物質等貯蔵取扱 20 住宅用防災機器																						
8	消防用設備等設置の特例																							

(注意)

- ※印の欄に記入しないこと。
- 防火対象物棟別消防用設備等・特殊消防用設備等設置計画概要の書類は棟別に作成すること。
- 「1 階別」の欄は、例えば「B1」、「1F」又は「5F」と記入すること。
- 「2 用途」の欄は、主たる用途を記入すること。
- 「3 内装」の欄は、天井及び壁(1.2m以下を含む。)の内装を「不燃」、「準不燃」、「難燃」又は「可燃」と記入すること。
- 「4 普通階・無窓階」の欄は、消防法施行規則第5条の2に定める普通階にあつては「普通」と、無窓階にあつては「無窓」と記入すること。
- 「5 消防用設備等」の欄は、設置を計画する消防用設備等に「○」を記入すること。
- 「6 特殊消防用設備等」の欄は、概要を記入すること。
- 「7 その他の設備」の欄は、設置を計画する設備の数字に「○」を記入すること。
- 「8 消防用設備等設置の特例」の欄は、消防用設備等設置の特例を申請しようとする消防用設備等を記入すること。
- 建築基準法施行規則に定める第2号様式の第2面から第5面及び第3号様式の第3面を添付すること。